

福井県感染症発生動向調査速報

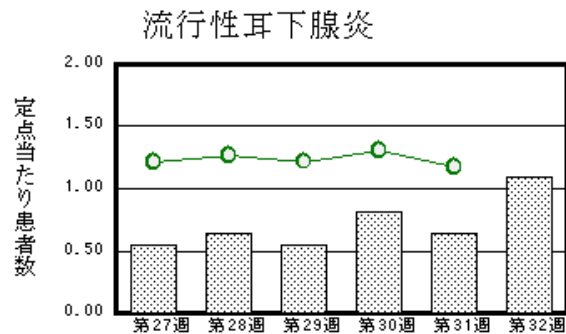
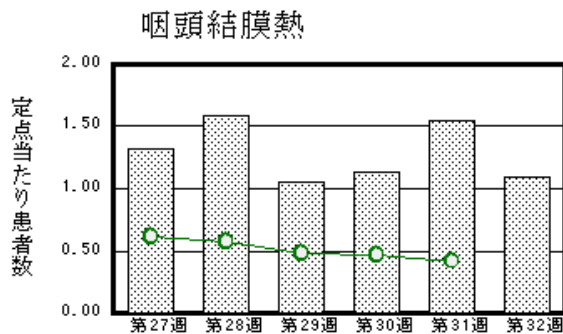
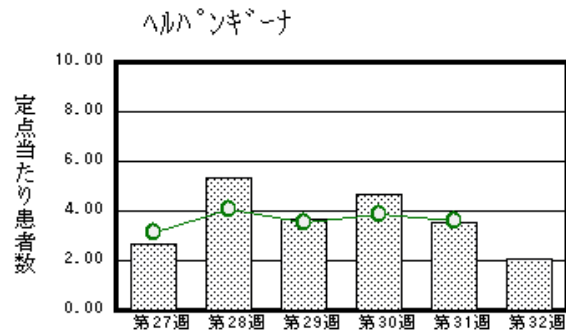
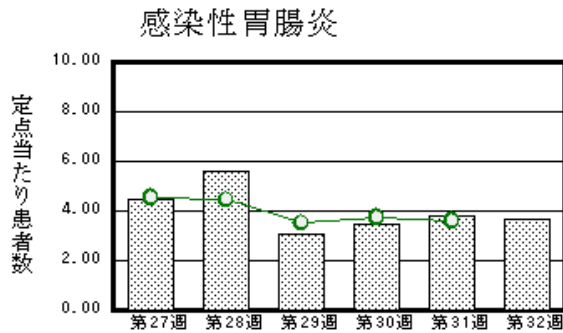
<<平成28年>>

<週報> 第32週 (平成28年 8月 8日～8月14日)
 <月報> 7月 (平成28年 7月 1日～7月31日)

発行日：平成28年8月17日
 発行：福井県健康福祉部健康増進課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎81名(3.68名) ②ヘルパンギーナ45名(2.05名) ③咽頭結膜熱24名(1.09名) ④流行性耳下腺炎24名(1.09名) ⑤A群溶血性レンサ球菌咽頭炎20名(0.91名)
 ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(81名) ②ヘルパンギーナ(45名) ③咽頭結膜熱(24名) ④流行性耳下腺炎(24名) ⑤A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(20名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は81名です。定点当たり報告数は減少しました(3.77名→3.68名)。地域別にみると、福井地区5.00名、二州地区4.67名、丹南地区4.40名、坂井地区2.00名、奥越地区1.00名、若狭地区1.00名の順となっています。
- 【ヘルパンギーナ】報告数は45名です。定点当たりの報告数は減少しました(3.55名→2.05名)。地域別にみると、奥越地区7.50名、坂井地区3.00名、丹南地区1.60名、若狭地区1.50名、福井地区1.43名の順となっています。
- 【咽頭結膜熱】報告数は24名です。定点当たり報告数は減少しました(1.55名→1.09名)。地域別にみると、奥越地区5.50名、二州地区1.33名、福井地区0.86名、丹南地区0.60名の順となっています。
- 【流行性耳下腺炎】報告数は24名です。定点当たり報告数は増加しました(0.64名→1.09名)。地域別にみると、丹南地区4.20名、坂井地区0.33名、二州地区0.33名、福井地区0.14名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
 ◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2016年第30週号(7月25日～7月31日)要点

発生動向総覧	<第30週>マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	◆海外感染症情報 ジカウイルス感染症の発生状況(更新25)/WHOからのオリンピックへの旅行者に向けた健康アドバイス(その1)/WHOからのオリンピックへの旅行者に向けた健康アドバイス(その2)/アメリカ大陸のコレラ発生状況(更新2)/リフトバレー熱の発生について-中国/黄熱の発生状況(更新13)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核2名の報告がありました。
- 3類感染症:腸管出血性大腸菌感染症4名の報告がありました(下表参照)。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:侵襲性肺炎球菌感染症1名の報告がありました。

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)		
患者	男性 1名	男児 2名	女性 1名
血清型	O157	O157	O157
主な症状	腹痛、水様性下痢	下痢等	腹痛、水様性下痢、血便
感染原因・感染経路	調査中	調査中	調査中
平成28年	福井県	有症者 12名、無症者 3名	
	全国	1,299名(7月31日現在)	
平成27年同時期届出累計	有症者 9名、無症者 5名、全国 1,569名		

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成28年 第32週 平成28年8月8日(月)～平成28年8月14日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(31週)
インフルエンザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)									80 0.02
小児科 (22)	※1 RSウイルス感染症	3 0.43		4 2.00				7 0.32		1082 0.34
	咽頭結膜熱	6 0.86		11 5.50	3 0.60	4 1.33		24 1.09	34 1.55	1309 0.42
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5 0.71	3 1.00	7 3.50	3 0.60	2 0.67		20 0.91	44 2.00	4821 1.53
	感染性胃腸炎	35 5.00	6 2.00	2 1.00	22 4.40	14 4.67	2 1.00	81 3.68	83 3.77	11310 3.59
	水痘	2 0.29	2 0.67			1 0.33		5 0.23	3 0.14	875 0.28
	手足口病	2 0.29					1 0.50	3 0.14	1 0.05	2373 0.75
	伝染性紅斑	1 0.14			1 0.20	1 0.33		3 0.14	6 0.27	769 0.24
	突発性発しん		1 0.33	1 0.50				2 0.09	7 0.32	1558 0.49
	百日咳								1 0.05	73 0.02
	ヘルパンギーナ	10 1.43	9 3.00	15 7.50	8 1.60		3 1.50	45 2.05	78 3.55	11421 3.62
流行性耳下腺炎	1 0.14	1 0.33		21 4.20	1 0.33		24 1.09	14 0.64	3682 1.17	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*		*	*			6 0.01
	流行性角結膜炎									559 0.81
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									14 0.03
	無菌性髄膜炎									35 0.07
	マイコプラズマ肺炎	4 2.00					1 1.00	5 0.83	7 1.17	438 0.93
	クラミア肺炎(オウム病は除く)									5 0.01
	※2 感染性胃腸炎(ロタウイルス)									7 0.01
	インフルエンザ(入院患者数)									※3

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

*欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

※3は、2015/2016シーズンの全国の集計は第20週で終了いたしました。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成28年第32週 平成28年8月8日(月)～平成28年8月14日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	小児科 定点	※1 RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウイ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	4	1										～5ヶ月								
～11ヶ月		～11ヶ月	1			7	2			1		2		～11ヶ月								
1歳		1歳	1	5	2	20		1		1		10	2	1歳					1			
2歳		2歳		2	2	17		1				17	2	2歳								
3歳		3歳		5	2	4						2	6	3歳								
4歳		4歳	1	4	3	6	1		1			8	2	4歳								
5歳		5歳		5	3	5		1				2	5	5歳								
6歳		6歳		1	2	4	2					3	1	6歳					2			
7歳		7歳			2	4			2				3	7歳								
8歳		8歳		1	3	5							1	8歳					1			
9歳		9歳										1		9歳								
10～14歳		10～14歳			1	5							2	10～14歳								
15～19歳		15～19歳				2								15～19歳								
20～29歳		20歳以上				2								20～29歳					1			
30～39歳														30～39歳								
40～49歳														40～49歳								
50～59歳														50～59歳								
60～69歳														60～69歳								
70～79歳														70歳以上								
80歳以上																						
合 計		合 計	7	24	20	81	5	3	3	2		45	24	合 計					5			
前期計		前期計		34	44	83	3	1	6	7	1	78	14	前期計					7			
当期間/前期	***	当期間/前期	***	0.71	0.45	0.98	1.67	3	0.5	0.29		0.58	1.71	当期間/前期	***	***	***	***	0.71	***	***	***
増減数		増減数	7	-10	-24	-2	2	2	-3	-5	-1	-33	10	増減数					-2			

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成28年 7月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	1		5	6	2	1			8	7	2	/			
坂井	1			1				1		2		0				
奥越	0											1				
丹南	1	1						1		2		1				
二州	1		1				1				2	1				
若狭	0											1				
合計	5	2	1	6	6	2	2	2		12	9	6				
前期計	5	1		1	4	1		3		6	4	6	19	4	1	24
当期間/前期		2	***	6	1.5	2	***	0.67	***	2	2.25		0.79	1.5		0.88
増減数		1	1	5	2	1	2	-1		6	5		-4	2	-1	-3

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	0.50		2.50	3.00	1.00	0.50			4.00	3.50	2	/			
坂井	1			1.00				1.00		2.00		0				
奥越	0											1				
丹南	1	1.00						1.00		2.00		1				
二州	1		1.00				1.00				2.00	1				
若狭	0											1				
合計	5	0.40	0.20	1.20	1.20	0.40	0.40	0.40		2.40	1.80	6				
全国7月	985	1.02	1.11	0.34	0.50	0.34	0.19	0.57	0.11	2.27	1.91	471	2.69	0.31	0.02	3.02

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳													1			1
1歳～4歳														3		3
5歳～9歳																
10歳～14歳																
15歳～19歳																
20歳～24歳			1		1						2					
25歳～29歳							1	1		1	1					
30歳～34歳		1					1			1	1					
35歳～39歳				1		1				2						
40歳～44歳					1						1					
45歳～49歳				2						2						
50歳～54歳		1		1		1		1		4						
55歳～59歳													1			1
60歳～64歳					2						2					
65歳～69歳					2						2		1			1
70歳以上				2						2			12	3		15
合計		2	1	6	6	2	2	2		12	9		15	6		21
前期計		1		1	4	1		3		6	4		19	4	1	24
当期間/前期		2	***	6	1.5	2	***	0.67	***	2	2.25		0.79	1.5		0.88
増減数		1	1	5	2	1	2	-1		6	5		-4	2	-1	-3

***は前期計が"0"のとき